

かにしみずとりであと 52 蟹清水砦跡

織田信長の家臣丹羽長秀の屋敷跡と伝わる。小牧長久手合戦の際に、織田信雄・徳川家康連合軍がこの砦を修復し羽柴秀吉方の陣に対抗した。江戸時代には小牧御殿の庭園が造られ、その一角から清水が湧き出て、蟹の棲息が見られたため、蟹清水と呼ばれていた。

関係武将等 丹羽長秀（にわながひで）、徳川家康（とくがわいえやす）

住所 小牧市小牧4丁目

アクセス 名鉄バス「三和通」停、西へ300m、徒歩約3分。
名鉄小牧線「小牧駅」より南へ800m、徒歩約10分。

目印等 小牧市休日急病診療所東300m。

入場料 無料

駐車場 なし

お問い合わせ なし

トイレ なし

休業日 なし



お祭り・行事

神明社の秋葉祭 8月中旬の土・日曜日

250年以上の伝統を持ち、土曜日の夜は提灯を飾りつけた4台の山車（市指定有形民俗文化財）が、おはやしに合わせて町内を練り歩き、翌日曜日には小牧神明社の境内に4台の山車が勢揃いして、おはやしの演奏に合わせてからくり人形の演舞が奉納される。

近隣のおすすめスポット

岸田家

住所 小牧市小牧4丁目827

岸田家は、江戸時代末には脇本陣としての機能も果たした旧家で1800年頃の建築とみられ、市指定有形民俗文化財となっている。江戸時代の小牧宿をしのぶことができる建物である。

**戦国寄り道
クイズ**

Q52. 小牧御殿を造った徳川義直は狩の途中でこの場所を気に入ったと言われる。
その時の狩は？ イ. 紅葉狩り ロ. 稲刈り ハ. 鷹狩り